

畝傍東通信

3月号

2026年3月12日発行

畝傍東小学校
学校だより

学校教育目標：豊かな感性と実践力をもち、自ら学びたくましく生きる児童の育成

一年間ご支援・ご協力ありがとうございました！

奈良に春の訪れを告げる東大寺二月堂の伝統行事である「修二会（お水取り）」が始まり、春を感じさせる日も多くなってくることと思います。今年度も学校運営に関わり、多方面にわたってご理解ならびにご協力をいただき、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

3学期もゲストティーチャーの方にご来校いただき、多くのことを学びました。

4年生では、3月5日（木）総合的な学習の時間に、市内在住の松田綾映さんをお迎えして味噌づくり体験を実施しました。煮て柔らかくなった大豆を子どもたちが代わる代わるこねていきました。樽に半年程寝かせると美味しい味噌ができあがります。5年生では、できた味噌を使って家庭科の時間に味噌汁を作る予定です。

5年生では、2月24日（火）に畝傍東幼稚園の園児の皆さんと交流を行いました。5年生の各学級に園児が訪れ、5年生の紙芝居を聞いたり、お話のビンゴをしたりと一緒に活動しました。最後には、5年生から幼稚園の皆さんにメダルのプレゼントが贈られ、楽しいひとときとなりました。

6年生では、2月17日（火）に人権学習として、福西満先生の指導のもと、洞村現地学習を行いました。現地学習に先立つ2月10日（火）には事前学習も実施していただき学びを深めました。

また、2月5日（木）・6日（金）には校内放送で人権作文発表会を行いました。各学年の代表者が心を込めて発表してくれました。作文の内容は、家族・命の大切さ・仲間とのつながり等について語られ、どれも素晴らしい内容でした。その後、各学級で発表内容についての意見交流等を行いました。

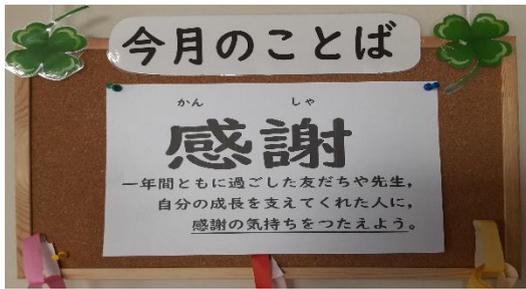
今年度も残すところあとわずかとなりました。この一年で子どもたちはできることが増え、心身ともにたくましく成長してくれています。子どもたちがやる気に満ちて4月から新年度を迎えることができるよう、各学年の教職員も全力で子どもたちの指導にあたっているところです。ご家庭でも新年度に向けての抱負などについて、お子様と話し合っただけであれば幸いです。



4年生 味噌作り体験



5年生幼稚園との交流



感謝

1年間ともに過ごした友だちや先生、
自分の成長を支えてくれた人に、
感謝の気持ちを伝えよう。

6年生を送る会を開催しました！

2月26日（木）に6年生を送る会を行いました。全校児童が体育館に集まり開催することができました。どの学年もこの日のために練習を重ねてきた成果がよくわかる心のこもった発表でした。1年生から5年生が卒業する6年生にさまざまな形で思いを届けてくれました。各学年の発表内容は次の通りです。

- 1年生：手話・歌「にじ」
- 2年生：歌・鍵盤ハーモニカ「よろこびの歌」
- 3年生：歌・合奏「パフ」
- 4年生：寸劇
- 5年生：クイズ

在校生一人一人の温かい気持ちは、6年生の皆さんによく伝わったと思います。そして、最後に6年生が「朗読：生きる」にお礼の気持ちを込めて披露してくれました。もうすぐ卒業式です。残された6年生との時間を大切に過ごしましょう。



学校ボランティアの皆様、一年間ありがとうございました！！

2月25日（水）に学校ボランティア会議を開催しました。一年間登下校の見守りや、図書の本の読み聞かせや本の修繕、校外学習の見守りやミシン学習の支援等、さまざまな場面で、子どもたちが安全に安心して学習・活動できるようにご支援いただきました。

全校を代表して、2年生がお礼の言葉と、鍵盤ハーモニカで「よろこびの歌」を演奏してくれました。また、1年生からは、自分たちが育てた朝顔の種とお礼のメッセージを添えて、ボランティアの方一人一人にプレゼントしました。参加いただいたボランティアの皆様からは、子どもたちに心温まる拍手をいただきました。

ボランティアの皆様、一年間本当にありがとうございました。

